

## 公用車の一元管理による台数の適正化及び電動車化（千葉県市原市）

### 取組概要

カーボンニュートラルの実現に向けた具体的な取組を強力に推進するため、令和4年10月に「公用車の電動車導入方針」を策定した。また、公用車のさらなる効率的な運用を図るため管理を一元し、共用の仕組みを十分に機能させることで、管理台数の最適化を図り、歳出の削減と費用対効果の最大化を目指す。

### 取組の効果

- ・令和5年度においては稼働状況の分析により本庁における公用車の台数を9台削減したことにより、約130万円の維持管理に係る経費の削減
- ・電動車（ハイブリッド車）をリースにより13台導入し、令和4年度比で8%のCO2削減

### 創意・工夫した点

公用車の予約管理、稼働管理が把握できるシステムをMicrosoft Power Appsで独自に構築するとともに、各課で管理していた運転日誌・鍵を一か所の部屋（公用車管理室）に集約した。

人口 268,517人 (R6.1.1現在)

担当 総務部 契約検査管財課

